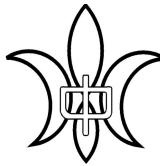


令和3年 1月 8日(金)

学校通信 浮舟



第17号

発行者
小高中学校長 堀川泰宏

〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1
☎0244(44)2023

令和2年度重点目標

目的意識を持ち、自己マネジメントができる生徒

3学期が始まりました。

今日から3学期がスタートしました。年末年始は寒い日が続きましたが、子ども達も事件や事故に巻き込まれることなく、元気に登校してくれたことを嬉しく思います。

3学期は、短い学期ではありますが、子ども達にとって大変重要な時期です。子ども達一人一人の「夢の実現」に向け、教職員一丸となり教育活動を進めてまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力、よろしくお願ひいたします。

始業式終了後に各学年の代表生徒が、新年や3学期の抱負について意見発表を行いました。



1学年 大内君



2学年 大内さん



3学年 亀田さん

3学期始業式より

今日から3学期が始まりましたが、冬休みは充実した生活を送っていたことと思います。2学期の終業式で、心に刻んでほしいこと2つ「新年の志を持つ」「家族の一員として役割を果たす」ということを話しました。

1つの「新年の志を持つ」ということを、皆さんしっかりと目標を立てたでしょうか。その目標をもう一度思い出してください。

忘れてはいけないことは、その目標だけが大切なわけではありません。その目標を達成するために何をすればよいのかを考え、それを確実に実践していくことに価値があります。目標に向けて、自分自身に負けないで頑張ってほしいと思います。

流通評論家の故吉田貞雄さんの「夢」という詩の冒頭に

夢のある者には希望がある。

希望のある者には目標がある。

目標のある者には計画がある。

計画のある者には行動がある。

行動のある者には実績がある。

実績のある者には反省がある。

反省のある者には進歩がある。

進歩のある者には夢がある。

とあります。「夢」に始まって、順に希望→目標→計画→行動→実績→反省→進歩と八つのプロセス（八訓）を経て再び「夢」に戻ってきます。つまり、夢をもたなければ夢はかなわない、しかし単に夢をもつだけではダメであり、八訓をループしながら大きく成長していくかなければならない、ということを教えています。

3学期は、それぞれの夢に向かい突き進む時期でもあります。特に3年生は、中学生として義務教育の最後のまとめと、進路実現という大切な時期を迎えます。何をしたいのか、何ができるのか考え、判断し、決めた自分の目標をしっかりと実践してください。1・2年生は、次年度に向けて飛躍できるように、一日一日を大切にしてほしいと思います。

皆さんの活躍を心から期待しています。



がんばろう小高！ また会おう群青の町で♪